

ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

<p>対象機種： <b>WV-X15700-V2LN</b>  <b>WV-X22700-V2L</b>  <b>WV-X25700-V2LN</b>  <b>WV-X15300-V3LN</b>  <b>WV-X22300-V3L</b>  <b>WV-X25300-V3LN</b></p>			
バージョン 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver3.10 2024/2/29	x15700_310ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.CSR作成画面にSAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加</li> <li>2.SDメモリーカードへ記録(データ暗号)する際の初期パスワードを空欄に変更</li> <li>3.Webブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート/ビットレートを表示する機能を追加</li> <li>4.i-PRO Remo.Serviceからカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応(カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続)</li> <li>5.セキュリティに関する以下の設定機能を追加             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルートフォース攻撃対策</li> <li>・ブラウザアクセス有効/無効</li> </ul> </li> <li>6.[TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更</li> <li>7.プライバシーゾーン表示形式に「モザイク」の選択肢を追加              【変更前】On,Off              【変更後】On,Off,モザイク</li> <li>8.SNMP設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティ名の入力が必要となるように変更</li> <li>9.ネットワーク設定のHTTPS接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP &amp; HTTPS」に変更</li> <li>10.H.265の描画性能を向上              ※詳しくは技術情報ウェブサイト&lt;管理番号：C0132&gt;を参照してください</li> <li>11.HTTPアラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加</li> <li>12.Webブラウザから、HTTPアラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善</li> <li>13.画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更</li> <li>14.AIプライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201WUX)への対応として以下の内容を改善             <ol style="list-style-type: none"> <li>①「モザイク対象外領域設定」としてモザイクを掛けたくない場所を設定</li> <li>②「モザイク対象外領域設定」の多角形対応</li> <li>③今のAIプライバシーガードの「ガード対象」の選択肢に「全て(対象外領域除く)」「人以外」を追加                  【変更前】「全身」「顔」                  【変更後】「全身」「顔」「全て(対象外領域除く)」「人以外」</li> </ol> </li> <li>15.i-PRO Remo.ServiceにおけるID/パスワードでのユーザ認証は登録時のみとするように改善(運用開始後、i-PRO Remo.ServiceのWebブラウザ上の変更のみでID/パスワードの変更ができる)</li> <li>16.i-PRO Remo.Serviceを有効にすると、NTPの時刻同期が有効になるように改善</li> <li>17.i-PRO Remo.Serviceを有効に設定した際、カメラの解像度・フレームレートなどをi-PRO Remo.Serviceが推奨とする値に自動で設定されるように改善</li> <li>18.i-PRO Remo.Serviceへ初回カメラ登録時に接続失敗した場合、確認する設定項目を表示するように改善</li> <li>19.i-PRO Remo.ServiceをLTE無線通信ユニットに接続し、低速通信になっている場合にi-PRO Mobile APPからの録画ダウンロードに失敗する現象の改善</li> <li>20.機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善</li> <li>21.機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善</li> <li>22.SNMP認証方式から「MD5」を削除</li> <li>23.IEEE 802.1Xの[EAP方式]から「EAP-MD5」を削除</li> <li>24.VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善</li> <li>25.[AIプライバシーガード]の「描画方式」の選択肢と、プライバシーゾーンの「プライバシーゾーン表示形式」の選択肢の多国語表示の文言を統一化</li> <li>26.画像回転を「90°」「270°」設定時にVMDを設定すると、ライブ画ページからVMDをOFFにできない現象の改善</li> <li>27.MQTT設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善</li> <li>28.ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム1/2を同時配信した状態で更にSDメモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善</li> <li>29.GOP制御を「Off」に設定した際、SDメモリーカードへの録画設定を行おうとすると、ビットレートを6,144kbps以下への変更を促すアラートが表示されてしまう事象の改善</li> <li>30.AIプライバシーガード(WV-XAE201WUX)の設定で、「ストリーム(2)&amp;ストリーム(4)」を有効にした場合の解像度設定の制約を変更</li> <li>31.タブレット端末で撮像モード「60/50fpsモード」を選択した場合、ブルーバック表示となるように改善</li> <li>32.システムログに電源種別が正しく残るように改善</li> <li>33.画揺れ補正を「On」→「Off」に変更した際にスーパーダイナミックを「On」にすると、映像が暗くなる現象の改善</li> <li>34.画像回転「90°」もしくは「270°」時のアナログ出力における画面内表示の改善</li> </ol>	
Ver3.01 2023/12/26	x15700_301ES.zip	<p>AIプロセッサを搭載していない同一ネットワーク上のカメラ(非AIカメラ)最大3台の映像をとりこみ、AI映像解析を可能にする機能拡張ソフトウェア※に対応              (※本機能拡張ソフトウェアは2024年4月リリース予定)</p>	
Ver3.00 2023/12/20	x15700_300ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。